

## 半促成メロンの病害虫発生に注意しましょう

ハウス半促成メロン栽培では、これから果実収穫期まで、茎葉等に発生する病害虫には十分な注意が必要です。 メロン栽培で生育の中〜後期に発生してくる主な病害虫として、つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病、アブラムシ類、 ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類などがあります。病害は、いずれも多湿条件や曇雨天が続くと多発生しやすい傾 向ですが、うどんこ病では乾燥条件でも蔓延します。害虫類は、比較的高温や乾燥条件を好み、ハウス内や周辺に害虫の 寄生植物や雑草があると、そこから移動してきて増殖します。

## 【防除対策のポイント】

- 1) 下葉や葉の込み合っている場所の葉裏などを丁寧に観察し、病害虫の早期発見に努めます。
- 2)病害虫の発生を確認したら、必要に応じて早期に防除に努めてください。薬剤散布は、葉裏や下葉にもよくかかるよう丁寧に行うことが特に重要です。なお、**収穫前日数に十分注意して、薬剤を選択**してください。
- 3) ミツバチ交配の場合は、交配期が終わるまで、ミツバチへの影響日数(目安)に十分注意が必要です。
- 4)薬剤耐性菌や抵抗性害虫の発生を抑制するため、分類(コード)の異なる薬剤でローテーション散布してください。

## 表 1 メロン つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病の主な防除薬剤

(令和4年3月8日現在)

20		2 0 III			T. O M) W W U i	/ 13 1 H ·	- 0 ) 1 O F	コンロエノ
対 象 病 害				薬 剤 名	希釈倍数	使用時期/使用回数	分類	ミツバ
つる枯病	菌核病	うどんこ病	べと病	] 采 別 石	布朳信剱	没用时别/使用凹数 	刀短	チ※※※
0	0	0		ベルクートフロアブル ※	1,000 倍	収穫前日まで/ 5回以内	M7	0
0			0	ペンコゼブ(ジマンダイセン)水和剤	400~600 倍	収穫7日前まで/5回以内	М3	1日
		0			700 倍			
			0	ダコニール1000 ※※	700~1,000倍	収穫3日前まで/5回以内	M5	0
0					1,000 倍			
0			0	プロポーズ顆粒水和剤 ※※	1, 000 倍	収穫3日前まで/5回以内	40 ∠ M5	1日
0	0	0		パレード 20 フロアブル	2,000~4,000倍	収穫前日まで/ 3 回以内	7	0
0	0	0		ファンベル顆粒水和剤 ※	1, 000 倍	収穫前日まで/ 5 回以内	11 とM7	_
0		0		ポリオキシンAL水溶剤	1, 000~2, 000 倍	収穫前日まで/ 5 回以内	19	0
	0			スミレックス水和剤	2, 000 倍	収穫前日まで/ 3回以内	2	1日
		0		パンチョTF顆粒水和剤	2, 000 倍	収穫前日まで/ 2回以内	3 と∪6	0
		0		カスミンボルドー	1, 000 倍	収穫3日前まで/5回以内	24 ≿M1	_
			0	フェスティバルC水和剤	1, 000 倍	収穫前日まで/ 3 回以内	40 ∠M1	1日

- 注1)表1中の※印の薬剤には有効成分イミノクタジンが、※※にはTPNが含まれており、農薬の総使用回数に注意してください。
- 注 2) 表 1 中の※※※印は、ミツバチへの影響日数(目安)を令和 3 年版県防除指針から、〇は薬液が乾けば影響なし、その他は影響日数を記載していますが、天候、施設内の環境条件により日数が前後することがあるので注意が必要です。なお、―は掲載なしです。
- 注 3) 表 1、表 2 の分類欄には、FRAC または IRAC コードを記載しました。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けます。

表2 メロン アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類の主な防除薬剤 (令和4年3月8日現在)

12 /	, n ,	,,,	7 AR ( 1	/ — <del>/</del> /2, /	フトノく短、コノノノト	<del>及、・・こ)                                   </del>	スマンエ・ひりか 木刀 (1714)	+ 0 7 0 1	H 20 IL/
対 象 害 虫					   薬 剤 名	   希釈倍数	使用時期 /使用回数	分類	ミツバ
アブラムシ類	ハダニ類	アザミウマ類	コナジラミ類	ハモグリバエ類		11017/1107	Zanam / Zanam	73.75	チ※※※
0					ウララDF2,000~4,000 倍 2,000 倍収穫前日まで/	2,000~4,000 倍	四雄前日主で / 2回以内	29	0
			0			投機削口よじ/ 2回以内	29		
0	0	0	0		モベントフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで/ 3 回以内	23	1日
	0	0	0	0	グレーシア乳剤	2,000 倍	収穫前日まで/ 2 回以内	30	_
		O₹ታ₹			カスケード乳剤	2, 000~4, 000 倍	- 収穫7日前まで/3回以内	15	1日
			O∮n° ⊐	O 171		2,000 倍			
	0		0	0	コロマイト乳剤	1, 000 倍	収穫前日まで/ 2回以内	6	1日
	0				マイトコーネフロアブル	1, 000 倍	収穫前日まで/ 1 回	20 D	1日
		0		0	ディアナSC	2,500~5,000倍	収穫前日まで/ 2 回以内	5	3 日
			0		717730	2, 500 倍	投機削口よじ/ 2回以内	J	3 Ц
0	0		0		サンマイトフロアブル	1, 000~1, 500 倍	収穫3日前まで/2回以内	21 A	4日
0						3, 000 倍			
		0			スタークル顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫3日前まで/2回以内	4 A	14 日
			0			2,000~3,000 倍			

注)表2中の〇ミナミはミナミキイロアザミウマ、〇タバコはタバココナジラミ類、〇トマトはトマトハモグリバエで農薬登録されています。

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※営農 NEWS はJA全農いばらきホームページでもご覧になれます。





農機営農支援部 営農支援課 電話:029-291-1012 FAX:029-291-1040